



ひと、暮らし、みらいのために

厚生労働省

Ministry of Health Labour and Welfare

資料4

少子化対策について

平成28年4月18日

塩崎臨時議員提出資料

少子化対策の総合的な展開

【現在までの取組】

若者の雇用・経済的基盤の改善

- 「正社員転換・待遇改善実現プラン」(2016年1月)
- 若者雇用促進法
- 年金改正法案提出
- 労働基準法改正法案提出
- 女性活躍推進法

非正規雇用をはじめとする女性の就業継続の支援

- 育児・介護休業法改正
- 子ども・子育て支援法改正

育児休業と保育の切れ目ない保障

- 待機児童解消加速化プランの前倒し(40万人分→50万人分)
- 「待機児童解消に向けて緊急的に対応する施策について」(2016年3月)

妊娠・出産・子育てへの支援

- 子育て世代包括支援センターの普及
- 不妊治療助成の拡充

特別な配慮が必要な子ども・家庭への支援

- 「すくすくサポート・プロジェクト(すべての子どもの安心と希望のプロジェクト)」(2015年12月)
- 児童扶養手当法改正法案・児童福祉法等改正法案提出

【今後に向けた取組】

働き方改革の推進

- 長時間労働の是正等(労働基準法改正法案の早期成立、36協定の再検討等)
- 同一労働同一賃金の実現
- 「働き方の未来2035」懇談会(2016年1月設置)
- 若者の就職支援、正社員転換・待遇改善
- 被用者保険の適用拡大(年金改正法案の早期成立)
- 女性活躍推進

両立支援の推進

- 多様な保育サービスを含めた保育の受け皿の更なる拡大
- 保育士等のキャリアアップの仕組み構築・処遇改善
- 放課後児童クラブの拡充
- 非正規雇用労働者の育児休業取得促進
- 企業間マッチング機能の強化等による企業主導型保育推進

総合的子育て支援の推進

- 児童福祉法等改正法案・児童扶養手当法改正法案の早期成立
- 小児・周産期医療提供体制の更なる整備促進
- 子どもの医療費に係る国保の公費負担の減額調整見直し検討
- 「すくすくサポート・プロジェクト」推進

推進体制の抜本的強化

- 子ども家庭支援、働き方改革などを強力推進、推進体制の抜本的強化
- 児童虐待防止対策に関する省内推進本部、関係府省庁連絡会議、地方自治体との緊密連携等による総合的な取組推進

暮らしと生きがいとともに創る「地域共生社会」へのパラダイムシフト

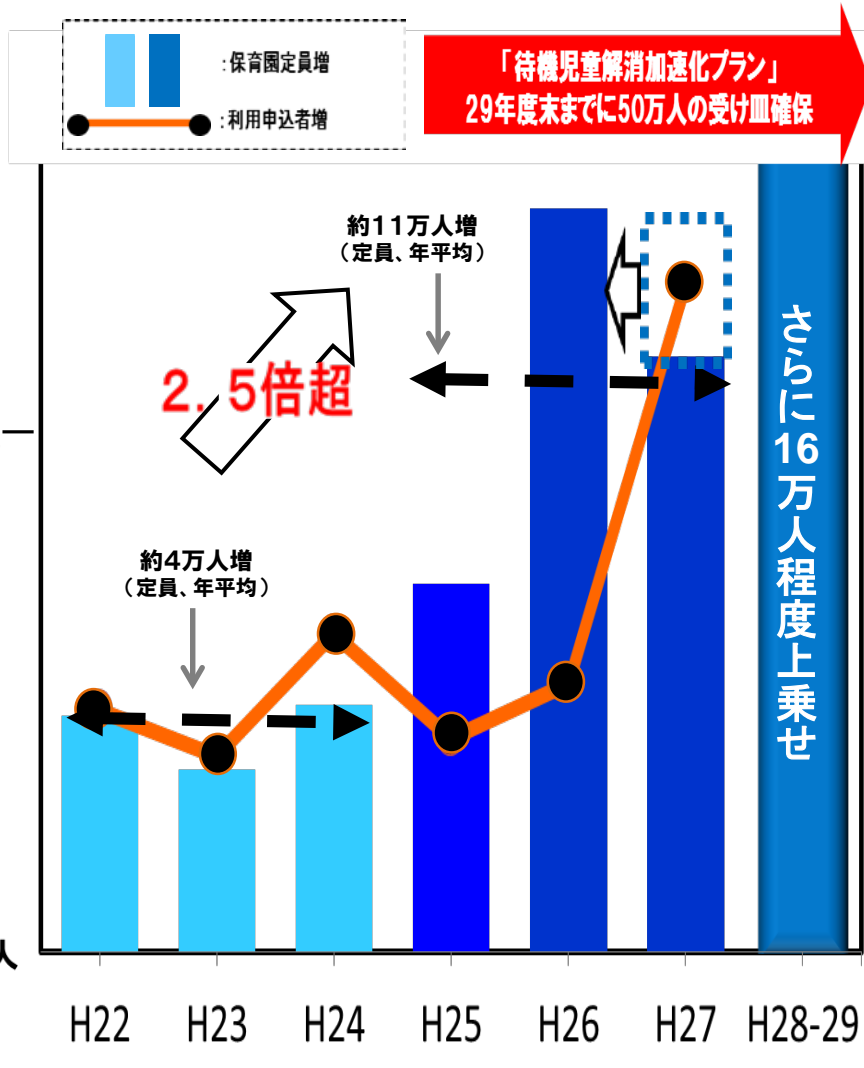
- 子ども・高齢者・障害者などすべての人々が、1人ひとりの暮らしと生きがいを、ともに創り、高め合う社会の実現
- 福祉サービスを「タテワリ」から「まるごと」へ

アベノミクスの成果活用等による持続的成長と分配の好循環の推進

ニッポン一億総活躍プランによる更なる取組の推進

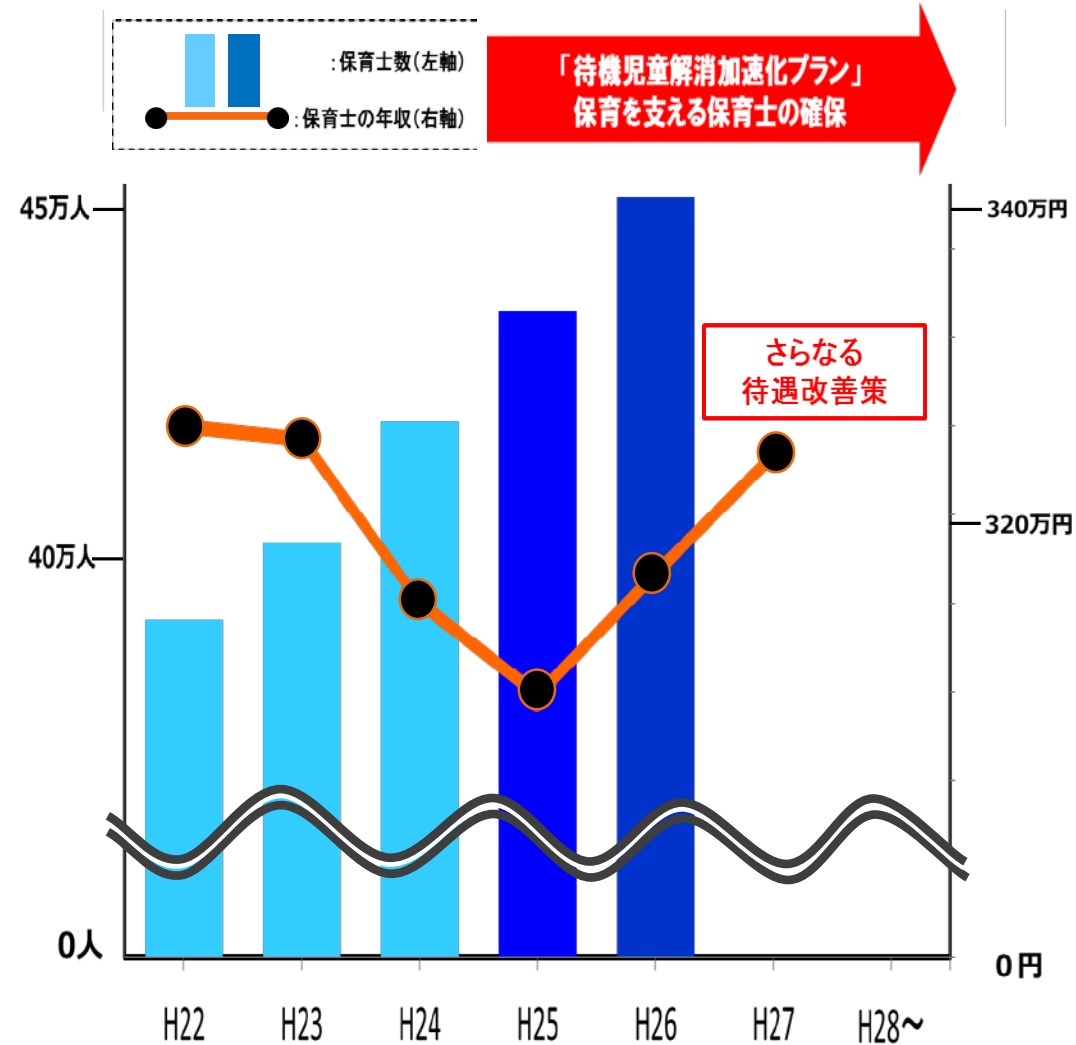
保育の受け皿拡大、保育士の確保・処遇改善

「保育園の定員」と「利用申込者」の増加数



※保育園の定員は年度単位(平成27年度～平成29年度は見込)、利用申込者は4月1日時点
 ※「保育園」とは、保育園以外にも、認定こども園、小規模保育事業等を含む

「保育士数」と「保育士の年収」の推移



※「保育士数」は「社会福祉施設等調査(厚生労働省)」における各年10月1日時点の保育施設に従事する者の数から推計
 ※「保育士の年収」は、「賃金構造基本統計調査(厚生労働省)」における6月の月収と前年の賞与から推計

暮らしと生きがいをともに創る「地域共生社会」へのパラダイムシフト

【基本コンセプト】

子ども・高齢者・障害者など**すべての人々**が、1人ひとりの暮らしと生きがいを、**ともに創り、高め合う社会**(「地域共生社会」)の実現へ

【パラダイムシフト】

「支え手」「受け手」に分かれた社会から、**ともに創る「地域共生社会」**へ

⇒ あらゆる住民が、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成。福祉サービスと協働して子育てなどを支援。

「タテワリ」から**「まるごと」**へ

⇒ 対象者ごとに整備されている福祉サービスの**一体的な提供**の推進。

【具体的な対応】

- **施設・人員基準や報酬体系の見直し**、担い手の**資格や養成課程の見直し**を検討。
- **地域課題の把握や解決の支援体制**(コーディネート機能など)の構築に取り組む。
- **包括的な相談支援体制や地域における一体的なサービス提供**を支援するための**制度化**を検討。

全国に普及・展開

【子育てにおける好循環】

子ども 高齢者などと日常的に関わり合いながら暮らし、**健全な成長**に効果。

高齢者 子育て支援で**役割を持つ**ことが、**予防**に効果。

障害者 活躍する場を持つことが、**自立・自己実現**に効果。

地域の実践例①：「富山型デイサービス」(富山県)

- 介護保険の指定通所介護事業所を母体として、障害者総合支援の就労継続支援B型の事業を実施する。
- 高齢者だけでなく、障害者、子どもなど、多様な利用者が共に暮らし、支え合うことでお互いの暮らしが豊かになる。
- 子どもと関わることで、高齢者のリハビリや障害者の自立・自己実現に良い効果を生む。



施設を訪問した際に障害者の方からいただいたプレゼント



地域の実践例②：「地域共生型拠点を活用した、あらゆる住民の担い手創出事業」（北海道石狩郡当別町）

共生型地域オープンサロン



- 障がい者の就労拠点（喫茶店）
- 高齢者の介護予防ボランティア
- 子どもたちの学び・遊ぶ場



◎障がい者就労

- 多様な障がい者就労の場
- 同時に、子どもたちの障がい者理解の場に



◎介護予防ボランティア

- 駄菓子屋で値札付けなどをしながら、子どもや障がい者と交流・見守り
- 高齢者に介護予防・生きがい創出



◎体験型学童保育

- 子どもたちによるお菓子作りやカフェ店員などの体験など

共生型地域福祉ターミナル



- 総合ボランティア拠点
- インフォーマルサービスのワンストップ拠点
- 地域の日常的な世代間交流スペース



◎特技を生かした社会貢献

- 高齢者と子どもが囲碁を通じて心を通わす
- 子どもも高齢者の生きがいを高めて活躍



◎子育て支援

- 育児支援を受けたい方と育児の手助けができる地域住民が会員組織を結成
- 地域互助で育児を支え合い



◎住民相互の生活支援

- 移動手段の確保など公的制度ではカバーできない分野で活躍するボランティア
- 独自の養成カリキュラムを設け、地域で支え合う仕組みづくり

共生型コミュニティー農園



- 障がい者の就労拠点（レストラン）
- 高齢者の就労拠点（農園）
- 男性団塊世代など多世代交流拠点



◎障がい者就労

- 個々の障がい者の得意分野に応じた就労の取組
- 飲食業の監修によるレストラン経営（企業参画型）



◎認知症高齢者の活躍

- 要介護の認知症高齢者が農業経験を発揮
- 地元農家による監修（農福連携）



◎団塊世代の活躍

- 団塊世代の高齢者が若い世代を巻き込んだイベントを企画し、リタイア後の人生活力に
- 畑やレストランを利用したパーティーで地域活力の向上